

圧縮機処理報告書・2007年6月27日

圧縮機KT6-U2： 昇圧時間の短縮、 油漏れの減少

西シベリア地域センター「ペルミ機械工場」クングル支社・支社長M.A.スピリン・機械保全担当者V.N.セメリコフ・工作機械保全作業員I.E.ヤシン、V.V.ラズジャコノフ

ロシア・観察期間2007年4月25日～6月27日・2007年6月27日付報告書、署名・押印あり

製品

XADOゲル状リバイタリザント（摩擦面再生剤）
圧縮機・軸受用・使用説明書No.
IE 24.6-2562000-005-2004

処理対象機

圧縮機KT6-U2
通常運転中の対象機・分解せずに
処理

文書種別

圧縮機処理報告書
（付録付き）
支社長およびXADO社の承認

機械類

試験開始時の状態

測定項目

圧縮機KT6-U2

運転騒音の増大、レシーバタンクへの油漏れ、
運転圧力までの昇圧時間**2 min 28 s**

運転圧力までの昇圧時間・レシーバ
タンクへの油漏れ

稼働中の対象機への処理を分解せずに実施した。8 h間隔で3回分を投入し、運転時間100 h経過後にさらに2回分を投入した。

主な結果

↑ **31%**

圧縮機の運転圧力までの昇圧時間、2 min 28 s → 1 min 53 s

↓ **5×**

レシーバタンクへの油漏れ、1シフト当たり1 l → 200 ml

圧縮機KT6-U2の処理前後の測定値

パラメータ	処理前・2007/04/25	処理後・2007/06/27
運転圧力までの昇圧時間	2 min 28 s	1 min 53 s
レシーバタンクへの油漏れ	1シフト当たり1l	1シフト当たり200 ml

報告書は昇圧の結果を、時間の短縮に基づき吐出し量の**24%**増加として記載している。吐出し量に換算すると**31%**となる。

試験委員会の結論

処理前、委員会は対象機が摩耗した状態にあることを記録した。運転騒音が増大し、レシーバタンクへの油漏れがあり、運転圧力までの昇圧時間は**2 min 28 s**であった。ゲル状リバイタリザントは稼働中の圧縮機に分解せずに投入した。2か月の運転後、昇圧時間は**1 min 53 s**となり、レシーバタンクへの油漏れは1シフト当たり**1l**から**200 ml**に減少した。西シベリア地域センター「ペルミ機械工場」クングル支社の委員会およびXADO社の代表者は、報告書に「圧縮機の処理により、XADO製品の高い効果が示された。圧縮機の寿命延長、パラメータのさらなる改善、潤滑剤および消費電力量の節減を目的として、XADO圧縮機油を使用することが望ましい」と記載した。

XADO

© XADO. 無断複製・転載禁止

本結果は西シベリア地域センター「ペルミ機械工場」クングル支社の圧縮機KT6-U2およびその運転条件に関するものであり、他の機器・運転モードでは測定値が異なる場合がある。処理はXADO社の代表者が実施した。署名・押印のある2007年6月27日付報告書の原本は全文を公開しており、ダウンロード可能である。